

会 議 録

1 会 議 名

平成 23 年度 第 1 回 天水地域協議会

2 開催日時

平成 23 年 7 月 11 日(月) 午後 3 時

3 開催場所

天水総合支所 3階 会議室

4 出席者・欠席者

〈出席者〉

委 員： 中山一久、小田昭子、田中正司、池田武、岩見利美、坂井リカ
右田文昭、平野幸人、村上通、中村亘、平井百合

事務局： 森本天水総合支所長、吉川総務振興課長、坂本市民福祉課長、
米田天水町公民館長、齊藤総務振興係長、平尾総務振興課参事

主管課： 田中企画経営部長、西川管財課長、松本管財課長補佐、津川管財課係長
松田企画経営部課長補佐

〈欠席者〉

委 員： 池田彰孝、上山隆幸、福田雅文、楠本砂恵

5 会議内容(公開)

議 事

(1) 第 1 次玉名市総合計画後期基本計画に係る提言について(説明)
企画経営課

(2) 玉名市民会館の整備について(聴取) 管財課

(3) 玉名 21 の星事業 まちづくり活動計画の審査について(諮問)

1. 小天校区 草枕ドリーム委員会
2. 小天東校区 上古閑宝さがし委員会
3. 玉水校区 玉水・輝く里づくり委員会

(4) その他

6 議事の概略・協議結果

(1) 第 1 次玉名市総合計画後期基本計画に係る提言について(説明)

企画経営課より説明後、質疑応答。各委員へ提言書の提出を依頼される。

(2) 玉名市民会館の整備について(聴取)

管財課より説明後、質疑応答。

(3) 玉名21の星事業 まちづくり活動計画の審査について(諮問)

玉名21の星事業の各校区まちづくり委員会の申請内容について説明後、質疑応答。適当と認められる。

7 会議資料

(1) 会議次第

(2) 玉名市民会館の整備に関する意見書

(3) 玉名市民会館利用者アンケート調査及び利用状況

(4) 玉名21の星事業助成金交付申請書(玉水校区、小天校区、小天東校区)

(5) 玉名21の星事業助成金平成22年度実績報告書

(玉水校区、小天校区、小天東校区)

8 傍聴者の数

0人

9 非公開の理由

—

10 会議録の種類

要点記録

11 発言の内容

(会長)

それでは、議事に入ります前に議事録署名委員を紹介致します。今回は、村上委員と平井委員にお願い致します。それでは、早速議事に入ります。一番目に「第1次玉名市総合計画後期基本計画に係る提言について」企画経営課より説明をお願い致します。

【企画経営課、第1次玉名市総合計画後期基本計画に係る提言について説明】

(会長)

只今、第1次玉名市総合計画後期基本計画に係る提言について説明がございましたが、何か質問等ございませんか。

(委員)

記入例というのが入っておりますけれど、道路が十分ではないといっておりますけれど、これは地区名など具体的に書いた方がいいんですか。

(企画経営課)

はい、書いて頂いてもかまいません。たとえば、道路につきましては、生活道路、幹線道路と色々な道路がありますが、具体的な標記がある方が計画上は載せやす

い。ご存知のとおり市の道路計画等を書く場合に幹線道路等であれば、非常に事業費がかかるもの、時間がかかるものもあり、その道路名まで載せて、計画書に掲げる場合も多々あります。ただ生活道路になりますと、市域で何百箇所と言う形で5年間の間には計画しますので、その中では実際の道路名等を(道路には全てに名前がついておりますが、道路名等は)省く場合もございます。計画にどう言う風な字面で表すかについては、他のいろいろな計画とかとの言葉のバランスをとりながら書きますけれど皆様方からご提言頂く際には、総括的な話でも、それと個別の「この部分をこうして欲しい。」と言う形で書いていただきましても構いませんので、よろしくお願いします。

(会長)

前回の協議会で、公共下水道事業についての要望書を提出したが、そのようなことでもいいのか。

(企画経営課)

実際、今までに要望されている内容。それを重複する形で書かれても結構です。ただ計画には、向こう5年間の計画でございますので、当然実現可能かどうか、そういうところも含めまして文言として計画には載せるけれども、語尾の方で整理させていただきます。具体的に申しますと、実現可能なものについては、「何々をします。」とかですね、やるべき事柄だけでも実現は5年間で無理な場合は、「何々を進めます。」とか「推進します。」とか、「検討します。」とか、という形で語尾の部分で整理をします。基本的に市の計画につきましては、実際に行うものから、検討するものまで大小幾つもありますけれども、それを載せる形になりますので、今申し上げましたとおり、今までにいくつか出してある要望、そういうものも重ねて「こういうものがあるんだよ。」と言うことで、ご提言されて構いません。尚、逆に、そういう強い要望が今まであった分については、是非教えて頂きたいと思います。以上でございます。

(会長)

他に、ございませんか。

(委員)

これは、天水町の件に関してですよ。

(企画経営課)

天水地域の皆様からのご意見という形で整理をしますが、天水地区の事に限らず市全体の事に関して提言されて結構です。

(会長)

他に、ございませんか。ないようでしたら配布されています別紙に記入頂き8月19日までに総合支所、本庁までそれぞれ提出をお願い致します。

(会長)

それでは、2番目の「玉名市民会館の整備について」管財課より説明をお願い致します。

【玉名市民会館の整備について 管財課より説明】

(会長)

只今、玉名市民会館について説明がありました。皆様方の意見を頂きたいと思います。

(委員)

いつごろから建替はするんですか。

(管財課)

建替える場合には、合併特例債を聞かれた事があると思いますが、平成27年までの期限という事で、それを活用していくしかないので、だいたいその年度をめどに、又新庁舎が平成27年度に建てなければならないので、平行していくようなかたちになるかと思っています。

(委員)

それは震災の影響はないのでしょうか。

(管財課)

合併特例債関係とか市民会館を造る場合は、交付金等出る可能性があるのですが、今のところ財政の方からは、合併特例債が厳しくなったとかは聞いていません。特例債は、借金ですので、なるべくこういった箱物を造る場合は、あとの負担にならない形で、なるべく抑えて、しかし造りがつてが良い、相反する様な事ですが、充分検討して行っていきたいと思っています。

(会長)

アンケートの結果、大ホールは、1,000 人前後が多かったという事ですが、今まで 800 人ですか、満席になった時の内容は、どの様なものだったのでしょうか。

(管財課)

利用状況が、アンケート結果、31ページにホール関係の階層別の利用実績ということで下の方に1～99に、100～199ありますが、これはお客様の数で実績ではございません、主催者側の方が申し込まれたときに大体これくらい来るのではないかという統計でして、だいたい 500～800 台が年間これくらい開催されています、ということです。多くお客さんが来られるのは有名な歌手が来られた時でしょうか。又地元の玉名女子高等学校や専修大学付属玉名高等学校などのバンド演奏、吹奏楽部等ありますが、そういう時は、2,000 人近く来られますが、玉名には、そういった場所がないし、音響も悪いということで、今は県立劇場などで行われています。1,000 席程造ると2回に分けて行えると先生方もおっしゃっています。今のホールの一番の問題点は、狭く音響がよくない、又舞台、そで等が狭いということです。

(会長)

1,000 人も必要ですが、小ホールが利用率が良いのでは。

(管財課)

使いがってでは、小ホールの方が非常に良いです。

(会長)

玉名市も 300 人の方が利用頻度は多いと思う。

(管財課)

荒尾の総合文化センターは、1,200 と 400 の小ホールを持っておられますが、小ホールの利用頻度の方が多く、地元の方々が利用しやすい広さという形になっています。

(管財課)

今の段階では、改修で行くのか、改築で行くのか検討中で、まだ結論は出ていません。こういった中で、いろいろな意見をお伺いして、第3回目が今月の末にありますが、方向性を出そうということでございます。

(委員)

今の建物で中を充実することも出来るのか。

(管財課)

まだ結論は出していないんですが、改修では、実際非常に難しいところがあるかもしれません。耐用年数あたりも先ほど 44 年と説明しましたが、今の鉄筋コンクリート造りで固定が 47 年、後 3 年しか無いということで、いずれにせよ抜本的に考えたほうが良いのではということです。

(委員)

予算的には、いくら位でしょうか。

(管財課)

予算は、今からつめて行きますが、新庁舎と重なった形で参りますので費用関係は、なるべく抑えなくてはなりません。これを 27 年、28 年以降に検討していけるのか、と言った場合に合併特例債を使わないと 10 億とかでは建ちませんので難しいのかなと思います。どうしても 27 年、合併特例債が適用される期間内には、すべきだろうと思います。

(委員)

新庁舎と同じくらいお金がかかるのでしょうか。

(会長)

音響等、いろいろすれば高くつくでしょうね。

(管財課)

ホール関係、建物自体は、そんなにかからない。今のところ新庁舎の 1 平米当たり 30 万円程度で押さえてありますが、設備関係、音響とかが高くなり、1 平米あたり 40 万円、高い所は、60～70 万円になりますので、これから専門化の先生に意見を出して頂きたいと思います。

(委員)

元のところに建てるのですか。

(管財課)

建てかえる場合、元の場所にしたら 2、3 年使えないので、他の場所になるのかなと思います。

(委員)

新玉名駅の前に持って行くのですか。

(管財課)

他の土地を買収といった場合、宅地で造成する需要が無い場所であれば取得し建てる事も可能ですが、ただ、田畑の場合、農振除外や埋め立てにかかる期間とか、事業認定とか、いろんな手続きが掛かりますので、田んぼ等を買収して建てるのは、期限的に難しいと思います。

(会長)

新玉名駅の駅前広場は、難しいのですか。

(管財課)

駅前の三角、3.2haの土地は、民間の事業者で開発して頂こうという事で、市の方針はそう思っています。

(委員)

候補地は、あるのでしょうか。

(管財課)

その辺を今から建替える場合は、検討がなされると思います。

(委員)

全くなされてないんですか。

(管財課)

建設検討委員会では、具体的に何処とは出ていません。

(委員)

水田とかでないとなると限られてきますよね。場所として、それも限られていて、いまだ何処かも出てないのでしょう。

(管財課)

まだ建設検討委員会にも出していないので、意見を頂いたところで市民の皆さんにお知らせするという形になります。

(委員)

耐用年数が 47 年、耐震調査、強度調査、それに地盤沈下状況調査など行われたのですか。耐用年数が47年といっても、なかにはもつ建物もあるんじゃないかと思いますが、その強度調査はやられてないんですか。

(管財課)

耐震の方は、一時検討した事もありますが、耐震診断を受けるには、費用がかかります。600万円、700万円とか。診断を受けるよりも検討委員会の中に専門の先生が二人居ますので先生方の意見を伺いながら、どうするかを決めた方が良

いだろうという事で診断は、まだ行っていません。現地の調査を行っているが、現状にクラックが入っていて、こわい所が何ヶ所か在ります。今までも雨漏りがあり修繕に修繕を重ねて来ましたが、それも大変だという事です。

(委員)

大きな骨組み、主体となる柱等々は、どうかという問題だとおもいますが。個々の修繕は、それなりに改修は出来ると思うが、それによって改修なのか、新築なのかを決めないと。何もデータも無く、資料もなくて、どちらかという判断は出来ないのではないのでしょうか。

(管財課)

先程申しました様に、ホールの舞台、袖が、今までの広さでは足りない状況で、これを広げようと思うと、隣の土地を買収しなければむずかしいということで、今の段階で、改修というのは厳しいのかなと思います。

(委員)

そうすれば新築以外にないという結論を出されているのですか。

(管財課)

今度、三回目の検討委員会に正式に出したいと思います。

(委員)

516 名のアンケートで、市民の意見をある程度聞き入れた、と考えて良いのですか。

(管財課)

玉名地区全体の意見の集約は、アンケートだけでは不十分だと考えています。議会からの意見や地域協議会からの意見をお伺いして集約して行きたいと思っています。

(委員)

多くの市民の皆さんのアンケートを取る事が大事だと私は思いますが。議会、地域協議会は限られていますから、みんなの代表ということかもしれませんが、もう少し、1ヵ月間だけでなく、もっと多くアンケートを取る必要があるのではないのでしょうか。 516 名のアンケートでは少なすぎると私は思います。

(管財課)

設問がいくつかありますが、この設問自体の兵法数と言いますか、500 名の意見を聞けば 1000 名になろうが 2000 名になろうが、同じ様な傾向しか出ないということが分かってます。

(委員)

傾向として変わらないでしょうけれど、人数として少ないと感じましたので。500 人で全体を総監できるアンケートであればいいんですが、私は、少ないと感じます。利用状況が載ってますけど、今市民会館の収入と維持管理は、どのくらいなのか。

(管財課)

市民会館の維持管理費ということで、玉名市の指定管理費用として 2,300 万円程度、市の方から出しております。その中で、プラス、利用料金が 1600 万円足したところで、雑収入が 70 万円程度入り、4,080 万円が平成 22 年度の収入として上がっております。そしてその中から職員の人件費、維持管理としての光熱費、建物の修繕費、夜間はシルバーに委託しておりますので委託費が 3,900 万円近い金額が上がっています。収入から支出を差し引きまして 198 万 9 千円が利益となっています。

(委員)

現在は利益が上がっているということですね。

(会長)

検討委員会は、いつあるんですか。

(管財課)

第 3 回目が 7 月 25 日に予定しています。そして 8 月に 1 回、最終は 9 月で合計しますと 5 回になります。

(会長)

検討委員会の意見書が出ないと、改修するのか、新規に建てるのかも分からないのですか現在は。

(管財課)

今度の 25 日の第 3 回の検討委員会の中で建替えか、改修かが決まると思います。当日の会議につきましては、公開しております。

(会長)

ある程度の方方向性が出たら、地域協議会でも説明してもらえるんですか。

(管財課)

はい。わかりました。

(委員)

合併特例債の期間に、市役所を建てた後に市民会館を建てた場合のデメリットはどれくらいあるのか。

(管財課)

今の質問は、合併特例債を使った場合と、使わなかった場合の差だと思いますけど、例えば 10 億の事業をした場合に、合併特例債を使わなかった場合は、100%の 10 億かかる。合併特例債を使った場合は、3 億 3500 万円程度で済む。使わなかった場合の 1/3 で済むということです。

(委員)

その時が来たとき、何か特例債みたいなものはないのか。財政の問題を考えていかなければいけない。

(会長)

合併特例債だけは維持していくけれど、別に他の補助金はない可能性が大でしょうね。

——しばし雑談——

(会長)

他にございませんか。

(管財課)

先ほど検討委員会のほうで出た結果を地域協議会で説明するということでしたが、時期的にはいつ頃がいいんでしょうか。

(会長)

ある程度方向が決まってからでいいんですが。

(天水総合支所長)

ただ、方針がでますね、その後市長に建議して建て替えとか修繕、検討委員会の意見です、としか返ってこない。そういう事ですよ。

(管財課)

はい、そうです。

(天水総合支所長)

まだ議会もあるわけですから、地域協議会に返ってくるそれだけです。それだけの為の開くか、開かないか、という話ですよ。

(管財課)

そうですね。

(委員)

だから決定したら、もう決定ですよ。

(会長)

だから報告でいいですよ、知らないではいけないので、こう決定しました、いいのです。

(委員)

最終決定は市長が決められるんですよ。

(会長)

そうですね。そして議会にかけられる。

(企画経営課)

今の件は、検討委員会の方から時期的にはある程度の姿が見えたら、市民には何らかの報告が当然いるだろうと思います。最終的にはお金がかかることから、議会という事もできますけれど、その案に対して市民の意見を聞く場所は当然必要かと思います。それは、その時期になったら内部的にどういう形がいいのかなという話はしておりますけれど。協議会においては、他の案件も出てきて

その時期が合えばお願いしたいと考えております。

(天水総合支所長)

先ほど右田委員、平野委員からも意見が出ていた財政の問題があるんですけど、新市建設計画の問題は出てくると思いますが、絶対必要だと思う、たしかに建てなくてはいけないし、ただ新市建設計画の中に載っていないということは、新市建設計画の中の財政計画のなかで、いろんな事業が年度毎にしてあり、単年度としては、例えば特例債があるから良いという話があっても、その後償還がでてくる中で、他の事業に影響を与えるのか、与えないのか、例えば極端な話、天水の話をするならばいろんなハード事業が、予定されてる中で、それをしたばかりに、何年も延びやしないだろうか、という心配があるのでその辺は十分に配慮していただいて、やってもらわないと、それが出来たおかげで延びたら、天水だけでなく岱明も、横島もいろんな意見が出てくると思う。その辺が財政的にどうなのか、十分に考慮してもらいたい。

(会長)

他にございませんか。

(委員)

いいですか。合併当時、自分たちは新庁舎の話だけで、市民会館の事は知らなかった。いつから話は出ていたんですか。

(管財課)

具体的に出てきたのは、私の知る限りは、昨年度だったと思います。ただ気持ちの中では古いという意識があり、どうにかしなくてはという事は何年か前から共通認識としてあったのかなと言う感じがします。新庁舎の位置がなかなか決まらなかった、規模的なこともあり、その中で同じタイミングで市民会館の問題が出たといったときには、おそらく収縮ですかね。規模が規模ですから、そういう事があったのかなと、これは推測ですが。

(委員)

玉名市民の方たちは、市民会館を建て替えて欲しいという意見は前からあったのですか。

(管財課)

市民会館は、特殊な文化施設で、他に福祉センターとか文化センターとかありますよね。この辺はほとんど市民しか使えない施設で、ところが文化施設とは、玉名市民だけではなく他の市町村からも利用されていて、あまり垣根がないんですね。ホールに行かれた事がある方は分かると思いますが、かなり老朽化しているので、利用者の方々は意識しておられたと思います。

(委員)

先ほど平野委員も言われましたが、新庁舎と平行して市民会館となると、市民の方から批判が出るのではないかと思います。

(管財課)

ちなみに、天草市の方で平成14年に改修されており、改修費用が9億5000万円かけて改修されており。改修後、約10年間は修理がかからないが、10年以降は、毎年1億円近い修理費用がかかるだろうと予定されています。10億近い額で改修してその後10年以降に1億近いお金をかけるとなると、20年で20億。そうした場合どちらが良いのかなと思います。

(委員)

玉名市民会館も、熊本市市民会館の様に、崇城大学に委託した様に同じ方法で考えたらどうですか。

(管財課)

その件につきましては、私的な意見ですけども、メジャーな施設、県民誰でも知っている様な大きい施設だったら、入札に参加される企業もおられると思いますが、果たして玉名市の市民会館が、募集して応募があるかどうか心配します。

(会長)

他にございませんか。ないようでしたら、次の議題に入りたいと思いますので、これで終わります。

(会長)

それでは、3番目の「玉名21の星事業 まちづくり活動計画の審査について3校区の委員さんより説明をお願いします。

【小天東校区 上古閑宝さがし委員会・小天校区 草枕ドリーム委員会・

玉水校区玉水・輝く里づくり委員会より説明】

(会長)

只今3校区の説明が終わりました、委員の皆様方の意見を聞きたいと思います。

(会長)

上古閑宝さがし委員会にお聞きします。助成金では赤字ですが、自己資金はどうしているのですか。活動資金が38万5千円でしょ、助成金が30万円として、自己資金が8万5千円必要となりますが、これは会費を集めているのですか。

(委員)

8万5千円というのは、前年度先進地視察に行ったときに委員の方から会費という形でいただきました。ウォークラリーの際、アルミ缶の資源回収したものや、玉名町校区のはぜ祭りに参加し、みかんの販売をした際の収益です。

(会長)

他に、ありませんか。ない様でしたら、22年度の実績、23年度の活動計画、ご承認頂けますか。

(全員)

はい。

(会長)

それでは、4番目のその他にはいります。事務局の方から何かありますか。

(天水総合支所長)

前回の地域協議会で要望という事で、新庁舎への交通アクセス問題、草枕ドリーム委員会からの下水道の要望など出ていますので、現在、どの様になっているかを説明します。はじめに新庁舎への交通アクセスについては、本庁の土木課と打ち合わせをしました、土木課の方としては認識はもってなかったという話の中で短期的には無理だろうけれども中長期計画の中で、都市計画道路をひっくるめて話し合いをしていく必要があるだろうと、これは今後の課題だろうという事でした。2月の協議会で、小天、立花地区の下水道整備という要望書が下水道課に上がっていて、先の6月議会の一般質問の中でもでています。実は3月に繰越事業として、基本設計と言いますか小天・立花地区の地形調査や河川調査が実際、今行われています。これは各区長さん方に下水道課の方から説明をしています。今後この結果をふまえて区域の設定をどうするのか、あるいは、下水道整備をやるのか、やらないのか等含めて、基本的には皆さんが当然整備が必要だという事は共通認識だと思いますが、そこには経費がかかってきます。特に公共下水道の場合、皆さんご承知かと思いますが、農集と違いまして農業集落排水事業の場合には枡まで作って個人負担はトイレの改装と繋ぎ込みで良いが、下水道事業になりますと、敷坪に対しても平米あたり例えば200円の受益者負担金が発生します。岱明の方はとっています、玉名市の方にはとっていません。この辺もひっくるめてプラスアルファとして自分の家の宅内トイレの改造、配管、公共枡までですね、それプラス受益者負担金が発生しますので、金銭的な問題等も発生しますので最終的には地域住民の方々にアンケート調査を行いたいという考えです。そのへんでの意思を確認しながら、どうしていくのか、最終的には行政の方で判断しますが、地域住民の皆さんの考え方を知りたいという事で、アンケートをいたします。その前段として区長会議の方には、アンケート内容等の文言をお示しして進めて行きたいと思います。以上2点です。

(会長)

他にありませんか。ないようでしたら、これを持ちまして議事を終わります。副会長に閉会をお願いします。

(委員)

これを持ちまして、平成23年度第1回天水の地域協議会を閉会いたします。皆さんどうもお疲れ様でした。

12 問い合わせ先

玉名市天水総合支所 総務振興課 TEL 0968-82-3111